



過去5年の統計をみますと、こどもが関係する交通事故は8月にかけて増加する傾向にあります。

夏休みに入ると、学校生活から離れて開放的な気分になり友達同士で遊ぶなど、こどもだけで外出する機会は一層増え、こどもが交通事故に遭う危険性は高まります。

保護者の皆様におかれましては、日頃からこどもが危険な通行方法をしていないかよくみていただき、交通安全に関する注意喚起を繰り返し行っていただくとともに、こどもの手本となる交通行動を心がけていただきますようお願いいたします。



注意 歩行中事故で多い『こども側の原因』

- ① 飛び出し
- ② 横断歩道以外での横断
- ③ 駐停車車両の間からの横断



正しい道路の渡り方を
繰り返し教えましょう！



自宅付近・交差点で事故多発



こどもが関係する交通事故の約半数が
自宅から500m以内で発生
また、約7割が交差点とその周辺で発生

慣れた場所でもしっかりと
安全確認させましょう！

安全確認の徹底

自分が交通ルールを守りさえすれば
安全というわけではありません！

信号無視や青信号でこどもに気付かず
右左折などしてくる車もあります
青信号でも安全確認の徹底



交差点では一旦止まって確実に
右左右の安全確認をしましょう！

安全装備の確実な着用

万が一の被害を軽減するために！

車は全席シートベルト



自転車に乗るならヘルメット



正しい着用で命を守りましょう！

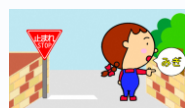


お子さんと一緒に
自宅周辺の危険箇所
を確認しあって、
左右が見えにくい所では、
一度止まって安全確認をする
など具体的に、繰り返し教えて
あげてください。



『なっちゃんの
こうつうあんぜんきょうしつ』
YouTube

大阪府警察交通部公式チャンネル



お子様と一緒にご覧ください

左記のQRコードを
読み込んでご覧ください！